

# 佐賀市予防接種カレンダー

実施方法：個別接種



接種できる年齢



望ましい接種年齢

※接種間隔は標準的な間隔を記載しています。

使用ワクチン および 予防する病気	ワクチンの種類	生																							
		0月	1月	2月	3月	6月	7月	9月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	7歳6か月	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳
ロタウイルス	経口生ワクチン	★生後2月から、2回接種は24週までに、3回接種は32週までに27日以上の間隔をあける 令和2年10月から定期接種。令和2年8月1日以降生れが対象 生後6週からロタリックス1（1価）は24週までに2回、ロタテック（5価）は32週までに3回経口接種が必要。																							
B型肝炎 (母子感染予防を除く)	不活化ワクチン	★生後2月から9月に至るまで3回 1歳に至るまでの間に3回接種が必要。 3回目は、1回目から約5月（139日以上）の間隔をあけて接種																							
小児用肺炎球菌	不活化ワクチン	★生後2月から60月に至るまで（接種開始年齢で回数スケジュールが異なる）																							
5種混合 (DPT-IPV-Hib) (ジフテリア・百日せき 破傷風・ポリオ・ヒブ)	不活化ワクチン	★生後2月から7歳6か月に至るまでの間に計4回 (1期初回に20日から56日までの間隔を置いて3回接種した後、6月～18月の間に1回追加接種) ★2期：11歳以上13歳未満の時に1回 (ジフテリア・破傷風の第II期として二種混合(DT)を1回接種) 対象年齢になったら、個別通知します。																							
BCG (結核)	生ワクチン	★1歳に至るまでの間に1回																							
MR (麻しん風しん混合)	生ワクチン	★1期：1歳から2歳に至るまでの間に1回 対象年齢になったら、個別通知します。 ★2期：5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間の間に1回 ※小学校就学前の1年間、いわゆる幼稚園児等の年長児が対象。																							
水痘 (みずぼうそう)	生ワクチン	★生後1歳から3歳に至るまでの間に2回。																							
日本脳炎	不活化ワクチン	★1期：生後6月から7歳6か月に至るまでの間に計3回 (初回に6日～28日までの間隔で2回接種した後、おおむね1年あけて追加を1回) 対象年齢になったら、個別通知します。 ★2期：9歳以上13歳未満の時に1回																							
HPV (ヒトパピローマウイルス)	不活化ワクチン	★小学6年から高校1年に相当する年齢の女子 対象年齢になったら、個別通知します。																							

●里帰り出産等で県外の医療機関で予防接種を受ける場合について

県外での接種を希望される際は、事前に健康づくり課に申請が必要です。(償還払い対応)  
手続きの詳細は、市ホームページ「県外での予防接種の受け方」をご確認ください。(右記、QRコードからも確認でき

<< 佐賀市ホームページ >>



2026年3月現在